

児童会

「あかるく かしく
みんななかよし」
を目指して！！



★ 児童会 いじめ撲滅運動 ★

赤見小学校では、5月10日から22日まで、児童会が中心になって、「いじめ撲滅運動」に取り組みました。5月10日(金)の朝、『児童会の子ども達が、みんながあいさつをしたり、お互いに一緒に遊ぼうと声をかけあっていったりすることで気持ちよくなれる』というメッセージを込めた寸劇を演じました。また、その日から一週間、「いじめ撲滅運動の達人」を目指して、みんなと仲良く遊ぶなどの項目の書かれたチャレンジカードに取り組みました。「あかるく かしく みんななかよし」の赤見小学校では、教師も子どもも一つ一つのできごとに誠心誠意向かい合っています。

人権教育・教育相談部

★ ありがとうデー ★



赤見小学校では、毎月10日を「ありがとうデー」としてしています。

誰かにしてもらってうれしかったこと、誰かのためによいことをしている子を見て心が温かくなったことなど、毎日の生活の中には素敵な場面がたくさんあります。そんな気持ちを「ありがとう」の言葉を添えて友だちや先生に伝えます。

全教室の出入り口にありがとうポストがあります。10日にポストに手紙を入れます。

友だちのよさを認め、自分のよさに気付くきっかけになればと願っています。



★ 相談ポスト ★

保健室前に設置してある赤いポスト。これは、困ったことや心配なことがあって相談したい時に使います。話を聞いてほしい教師に手紙を書いてポストに入れると、その教師に届くようになっています。赤見小学校にいる教師は、だれもがみんなの担任の先生。聞いてもらえる人が学校にいます、たとえ解決策が見つからなかったとしても、心が少し軽くなると思います。子どもとともに考えていきたいです。

